



News Release

2019年12月19日

記者会見資料

<記者会見項目>

- 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画(案)について
- 「子育て先進区」実現に向けた基本方針(骨子)について
- 中野区立総合体育館へのネーミングライツの導入について
- 医療介護情報連携システム(なかのメディ・ケアネット)の本格活用について

<お知らせイベント>

- 中野区におけるオリンピック聖火リレーの概要について
【連絡先】オリンピック・パラリンピック推進係 3228-8988
- なかの健康づくりフェスタ
【連絡先】保健企画係 3382-2428

中野区企画部 広聴・広報課 03-3228-8803

2019年12月19日
区長記者会見資料

中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画(案)について

【問い合わせ】

まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課長 石井
電話番号 3228-8742

1 計画の基本的事項

中野駅新北口駅前エリア再整備について

- 中野駅新北口駅前エリアは、中野区役所や中野サンプラザなどが立地する約5ヘクタールのエリア
- **街区再編及び中野駅新北口駅前広場などの都市基盤整備**（平成31年3月都市計画決定）と、**街区再編により集約した土地における拠点施設整備を一体的に実施**
- 拠点施設整備は民間活力を活用した整備を予定しており、本計画に基づき事業化

中野駅新北口駅前エリア再整備

役割分担・連携協力

街区再編・都市基盤整備
土地区画整理事業
街路事業
(区・URによる施行)

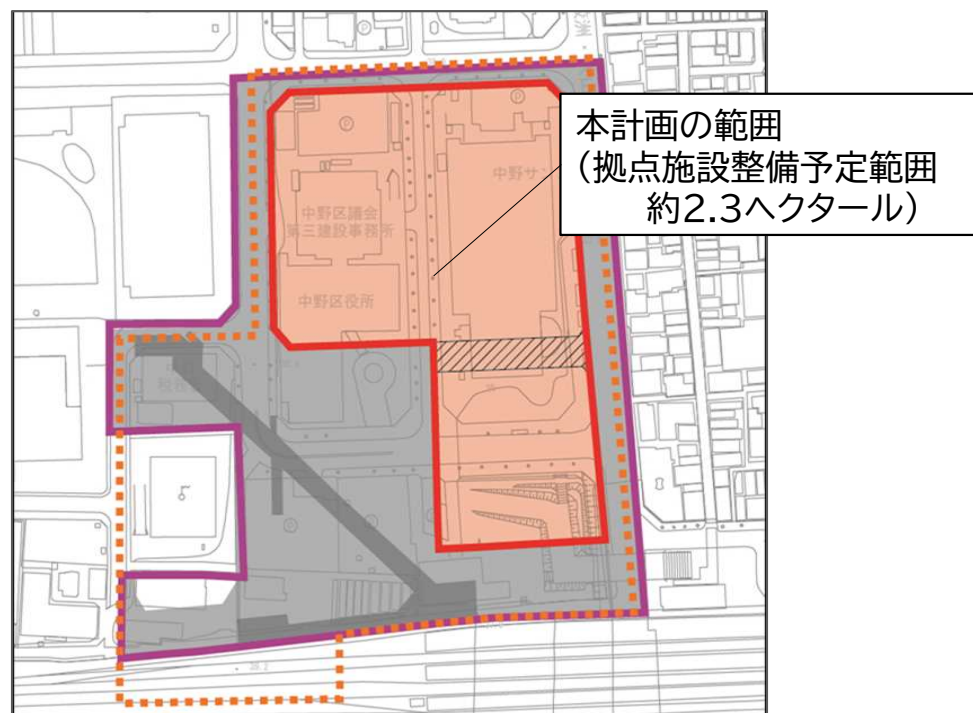
拠点施設整備
市街地再開発事業を想定
(民間事業者による施行)

本計画の対象

計画の性格

- 拠点施設整備にあたり、**区として求める都市機能や事業化に向けた基本方針**を示したものであり、**民間活力を活用した整備を誘導する上での指針**となるもの
- 中野区役所や中野サンプラザなどの区有地等資産活用の方え方を踏まえた計画

計画の範囲



【凡例】		本計画の範囲(拠点施設整備予定範囲)
		中野駅新北口駅前エリア
		土地区画整理事業施行区域
		立体道路範囲
		道路(駅前広場含む)
		嵩上げデッキ

中野サンプラザのDNAを継承した、新たなシンボル拠点をつくる。

中野サンプラザは、ホールで行われてきた数々の音楽公演やイベントによって、ポピュラー音楽の発展や中野の文化醸成に寄与し、「中野サンプラザ」ブランドを確立してきました。また、会議場、宴会場などは区民や企業などの会合、交流の場として利用され、施設の外観とともに多くの人々の印象に刻まれてきました。

新たな拠点施設整備にあたっては、ポピュラー音楽公演を主用途としたホールや人々の交流の場、中野サンプラザの記憶を残すデザイン、ブランドとしての名称など、**中野サンプラザのDNAを継承するとともに、多様な人・文化・産業・情報が集積し、魅力的なコンテンツを世界に発信する、中野のシンボルとなる新たな文化・芸術等発信拠点の形成**を目指します。

中野駅周辺の回遊性を高め、にぎわいと交流に満ちたまちをつくる。

中野駅周辺は、地区ごとに形成された個性的な街並みが魅力である一方、回遊性の向上が課題となっています。

先行する中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備と並行して進められる拠点施設整備では、面的なユニバーサルデザインの歩行者ネットワークの整備や結節点における広場空間の整備、調和のとれた街並み形成を誘導することによって**中野駅周辺の回遊性を高め、にぎわいと交流に満ちたまち、居心地が良く、歩きたくなるまち**の形成を目指します。

未来に続く中野の活力・文化・暮らしをつくる。

中野区役所や中野サンプラザが建設されてから約半世紀、この間に社会や経済の情勢も大きく変わり、これからは地域における持続可能性を高め、未来へと続いていくまちづくりが求められています。

中央線沿線など周辺地域を視野に入れた**地域経済の活性化につながる多様な都市機能の集積**に加え、**環境性や防災性の確保、まちの価値を高めるエリアマネジメントの取り組みなどを誘導**することによって、**中野区全体の活力をけん引するとともに、個性豊かな文化、質の高い暮らし環境**を目指します。

3 拠点施設整備・誘導の基本方針

① 中野のシンボルとなる新たな文化・芸術等発信拠点の形成

- 拠点施設の整備にあたり、**中核となる機能として多目的ホールを位置付ける**とともに、他の施設・機能との連携により、中野のシンボルとなる**新たな文化・芸術等発信拠点の形成**を図る。
- 中野の文化や周辺地域のにぎわいを絶やさず、次世代のまちへと継承していく**エリアマネジメント**を始動させるとともに、公民連携による**期待醸成に向けたプロモーション**に取り組んでいく。

② 公共公益性の向上につながる空間構成

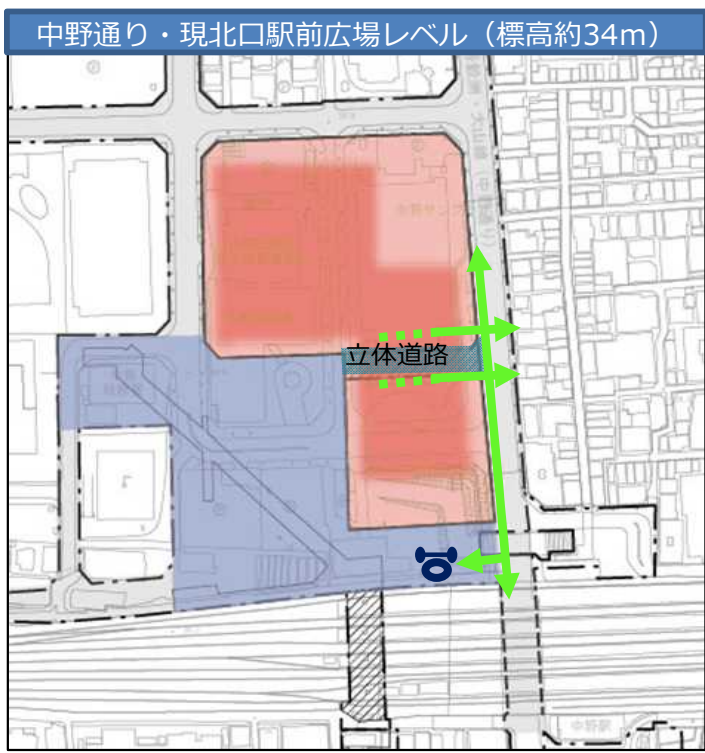
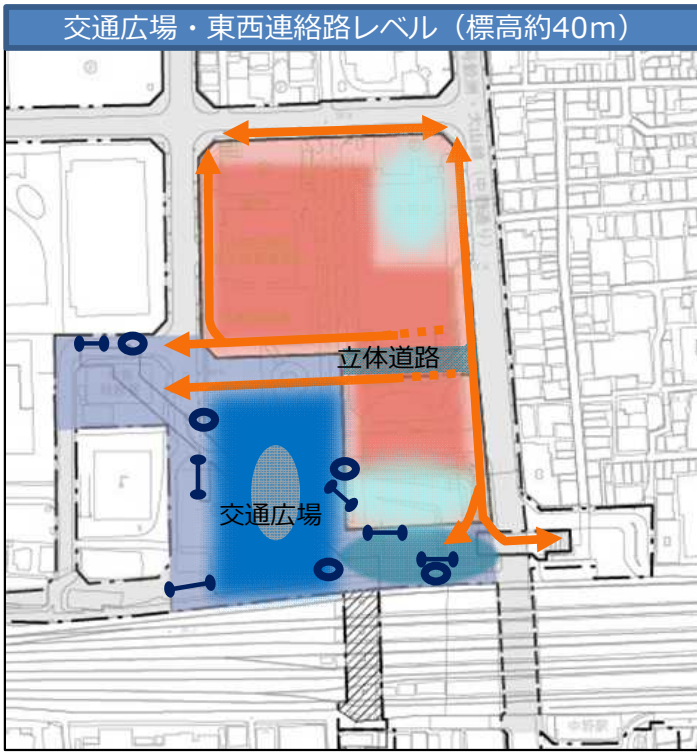
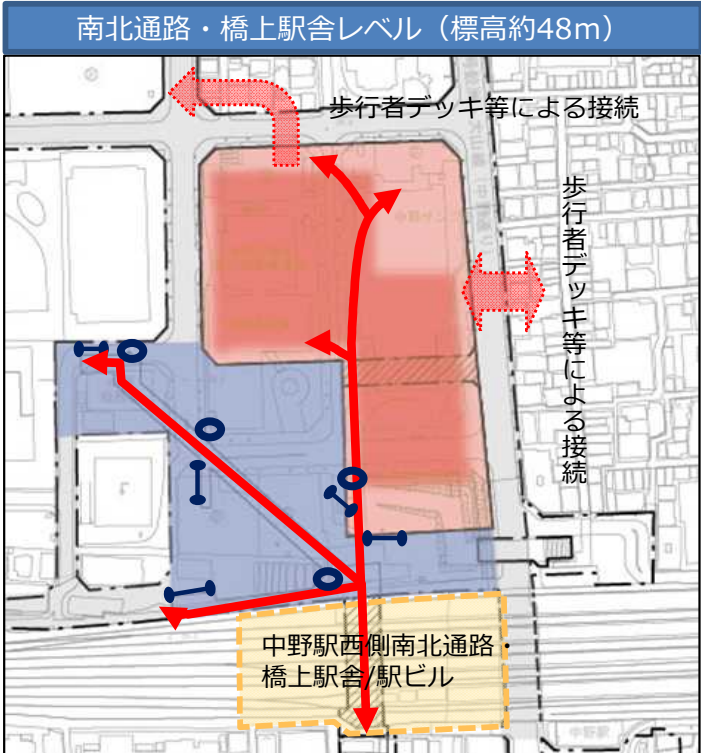
- 歩行者動線や立体道路の整備、広場空間の確保など、**公共公益性の向上**につながる空間構成を誘導する。
- 中野四丁目新北口地区地区計画の方針附図に示す歩行者滞留空間や歩行者動線の配置の考え方を基本とし、周辺地区をつなぐ**ユニバーサルデザインの歩行者ネットワーク**を形成する。
- **周辺地区との関係性を踏まえた広場空間整備**を誘導する。

③ 持続可能性を高める用途構成や機能

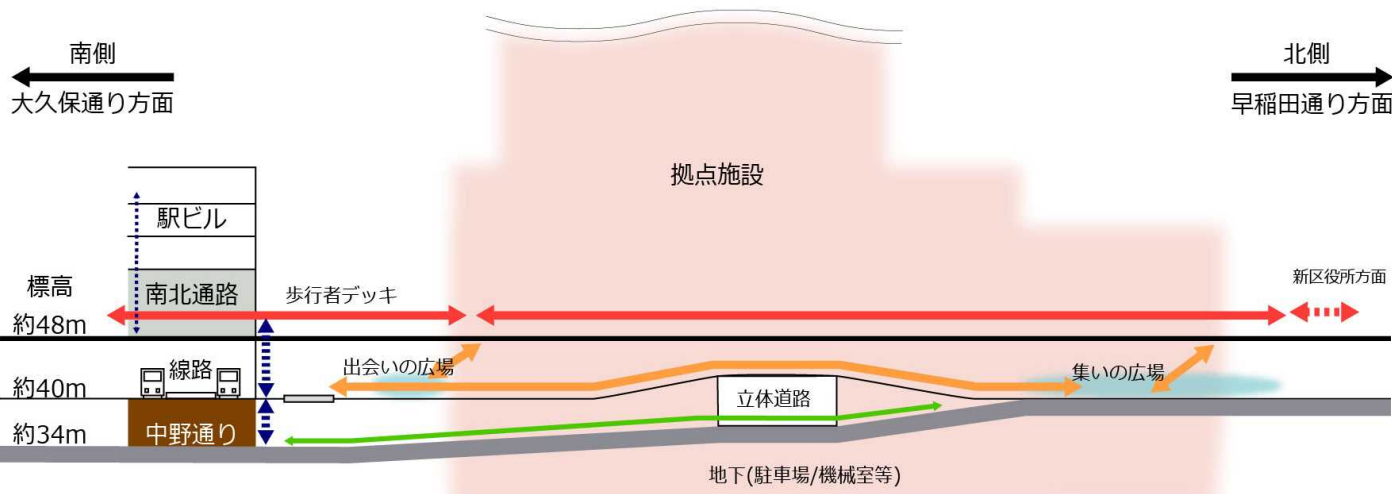
- 中野区の持続可能性を高め、地域活力をけん引していく拠点施設を目指し、**昼間人口**(通勤・通学者等)、**夜間人口**(居住者等)、**交流人口**(来街者等)が**バランスよく配置される用途構成**を誘導する。
- 都市の低炭素化につながる環境配慮や災害時業務継続地区(BCD:Business Continuity District)構築に向けた防災性強化を図ることにより、**環境性と防災性に優れた持続可能な中心拠点の形成**を図る。
- より快適で質の高い都市環境の創出するため、シンボル性や公共公益性、持続可能性に配慮され、**中野の個性が生かされる街並み形成**を誘導する。

3 拠点施設整備・誘導の基本方針

【動線計画イメージ（平面/レベル別）】



【動線計画イメージ（断面）】



凡例

歩行者動線

- ↔ 南北通路レベル（標高約48m）
- ↔ 交通広場レベル（標高約40m）
- ↔ 中野駅北口広場レベル（標高約34m）

縦動線

- ⬆ ⬇ ⬇ ⬆ (エレベーター)
- (階段等)

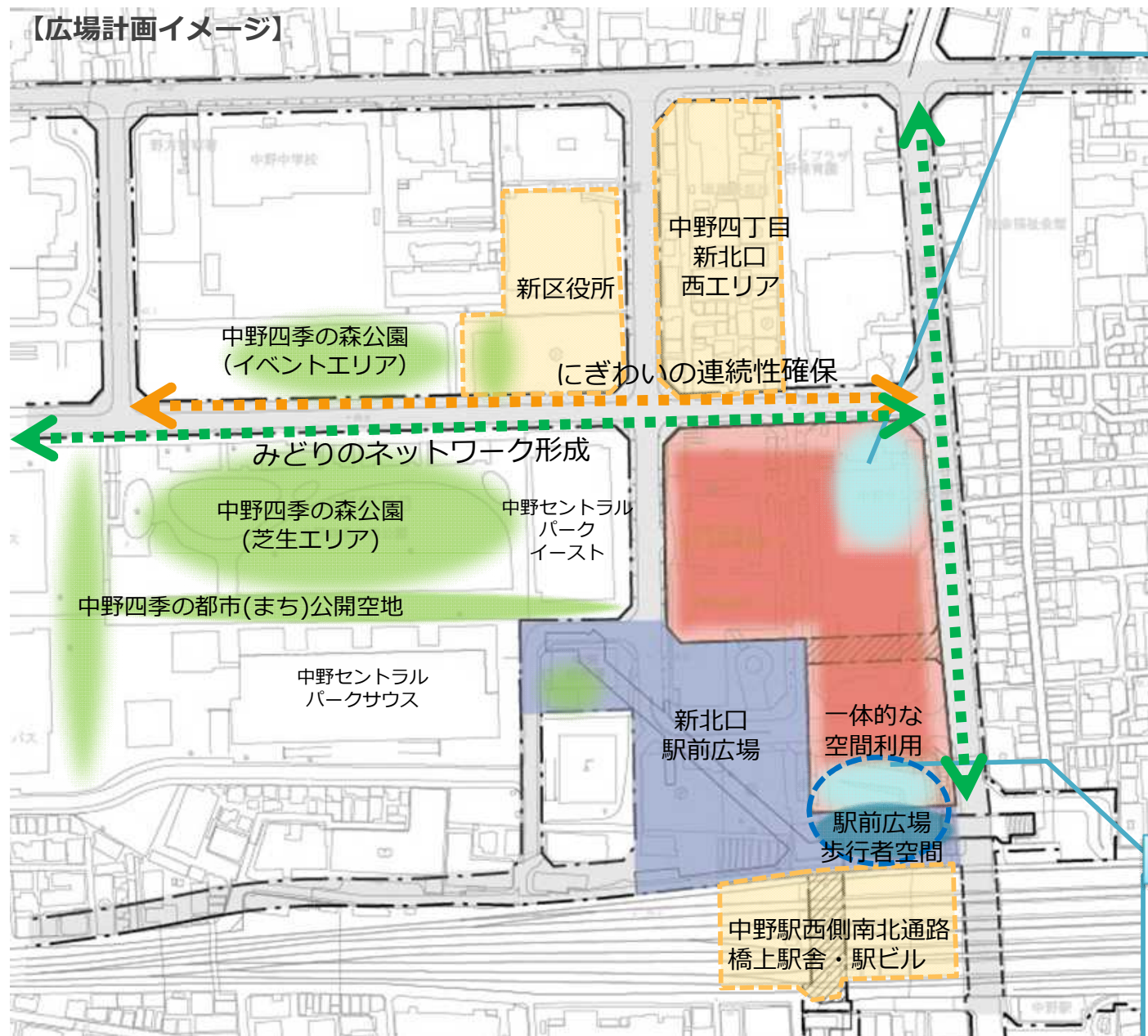
【参考】交通広場の想定
(中野駅地区整備基本計画より)

- ・バスバース 乗車8、降車2
- ・タクシー 乗車1、降車1
- ・一般車（身障者兼） プール 約40台 乗降2

※拠点施設の配置や形状は動線を表現するために作成したイメージです。

3 拠点施設整備・誘導の基本方針

【広場計画イメージ】



にぎわいと交流創出空間「集いの広場」

- (主な機能)
- 多目的ホール来場者の滞留空間
 - 多目的ホールで行われるコンテンツとの連携や地域のイベントに適した広場
 - 中野四季の都市と中野五丁目をつなぐ動線上に位置し、災害時には一時滞留空間などとして機能



イベント利用イメージ



公道と敷地の一体的空間イメージ

まちのエントランス空間「出会いの広場」

- (主な機能)
- 拠点施設の駅側出入口であるとともに、まちの顔・玄関口
 - 中野駅新北口駅前広場内の歩行者空間と隣接し、公民の一体的な空間利用など適切に連携
 - 平常時のまちへの回遊促進、災害時の一時滞在施設へ誘導などのインフォメーション機能

駅前広場 歩行者空間

事業手法

- 土地区画整理事業によって拠点施設整備予定範囲に**集約(換地)**された敷地において、高度利用と都市機能の更新を図る手法として、**市街地再開発事業を想定**する。
- 市街地再開発事業は個人施行を想定し、地権者の了解の上、**民間事業者を施行予定者として選定**する。
- 施行主体として着実に業務を遂行できる企画・調査・設計・資金調達等の能力が求められることから、**公募型プロポーザル方式**により選定する。

4 事業化に向けた基本方針

民間事業者の公募・選定について

- 拠点施設整備の事業化を進めるため、事業の主体となる民間事業者を募集・選定する。民間事業者は、**市街地再開発事業の施行予定者として、地権者の了解の上で選定**する。
- 施設計画や資金計画、施設の管理・運営の計画などの提案を求め、外部有識者等で構成する**審査委員会での審査の上、候補者を選定**する。
- 評価基準や審査結果は公表し、**公募・選定の公平性、透明性を確保**する。

【地権者一覧】

土地	所有者
中野区役所/ 東京都第三建設事務所敷地	中野区
	東京都
中野サンプラザ敷地	株式会社まちづくり中野21
中野税務署敷地	財務省
清掃車庫跡地	中野区
	中野区土地開発公社

民間事業者の選定の基本的な考え方

(1) 選定方法

施行予定者となる民間事業者には、市街地再開発事業の始動段階から計画完遂に至るまで、施行者として必要な業務を適切かつ確実に遂行できる高い能力やノウハウ、執行体制等に加え、再整備事業計画を踏まえた事業の企画力や実現可能性、将来にわたるまちづくりへの貢献などを求めます。

このため、施設計画や資金計画、施設の管理・運営の計画などの提案に基づき、施行予定者としての能力等が備わっているかを総合的に審査する公募型プロポーザル方式により実施します。外部有識者等により構成する審査委員会において提案書を審査し、選出された事業者について、地権者の了解の上、施行予定者候補として選定します。

いわゆるコンペ方式(設計競技)といわれる設計案を採用するものではありませんが、提案内容をもとに、権利者や関係機関等と協議しながら業務を進めていただきます。

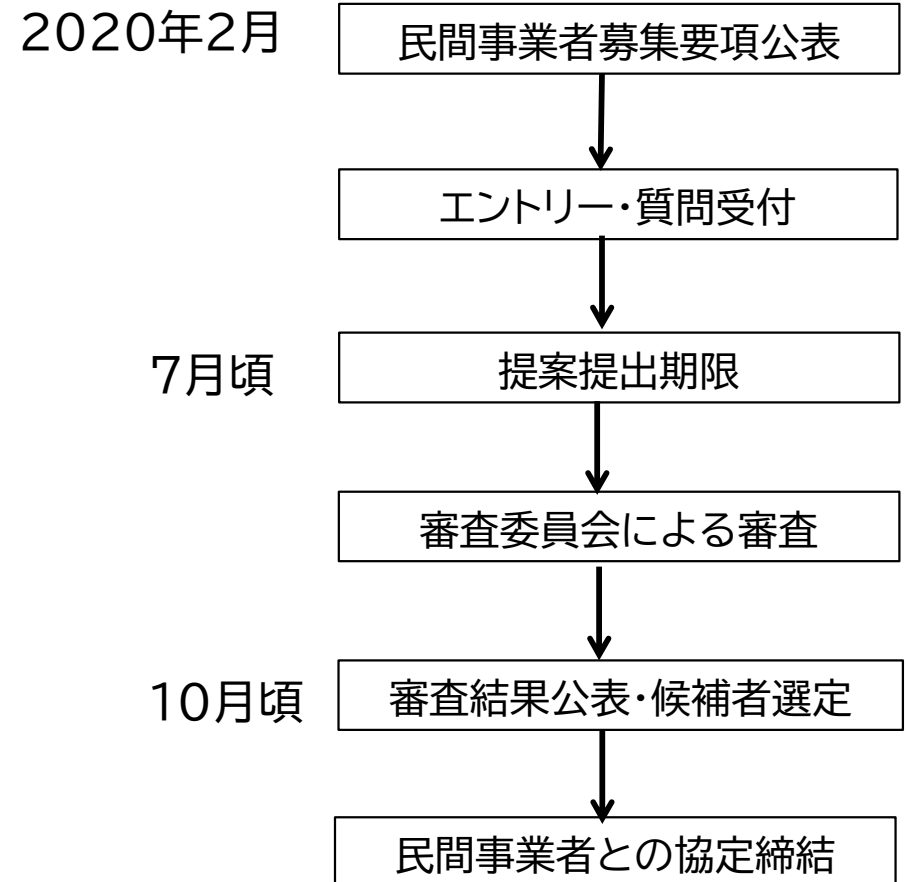
(2) 事業者の構成

単独の事業者又は複数の事業者で構成される事業者グループを1者(もしくは1グループ)選定します。選定された応募者がグループを構成している場合、そのうちの1者が代表施行者となります。グループ構成員に限り、共同施行者となることができます。

(3) 基本協定の締結

選定された候補者のうち、代表施行者及び共同施行者となる者と事業の実施等に係る基本協定を締結し、協定締結をもって施行予定者として決定するものとします。なお、基本協定において定める事項の詳細については別途協議するものとします。

公募・選定の流れ

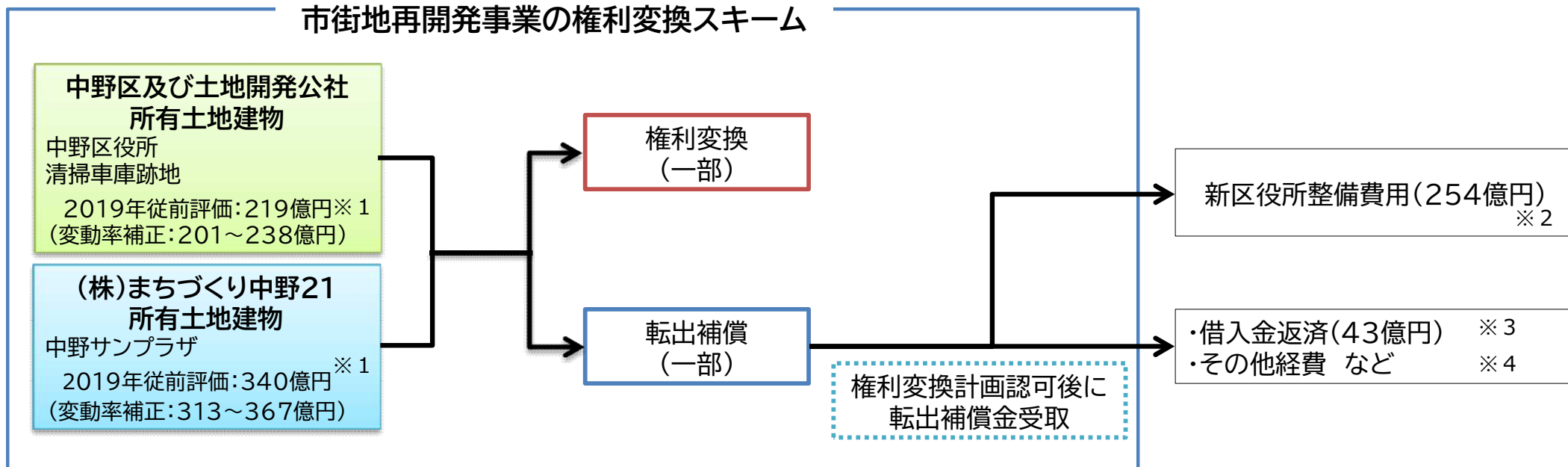


4 事業化に向けた基本方針

区有地等資産活用の考え方

- 区有地等資産の一部は、市街地再開発事業において転出し、その**転出補償金を新区役所整備等の財源として確保**する。
- **上記を除く資産**については、市街地再開発事業において**権利変換**し、従後の資産を保有することにより、**資産を保全**するとともに、**事業への一定の関与を保持**し、事業の着実な推進を図る。
- 権利変換により保有する資産については、今後の計画・調整の過程で**公的資産の有効活用**や**公共施設の適正配置の観点から総合的に判断**するものとし、土地のみでの所有も視野に入れて検討する。

市街地再開発事業の権利変換スキーム



※1 従前評価の試算について

- 土地に係る従前評価は、2019年1月時点の路線価を基準として算定。変動率補正は地価変動±10%を見込み算定。
- 建物に係る従前評価は権利変換評価時点(2023年頃)の築年数をもとにした補償基準で算定。
- 地価は変動するため、現時点で想定される条件での試算となる。最終的には権利変換計画時点での評価額によって決まる。

※2 新区役所整備費用について「中野区新庁舎整備基本設計について」(2019年3月7日総務委員会資料)において示した新庁舎整備費約280億円のうち、中野区負担分。

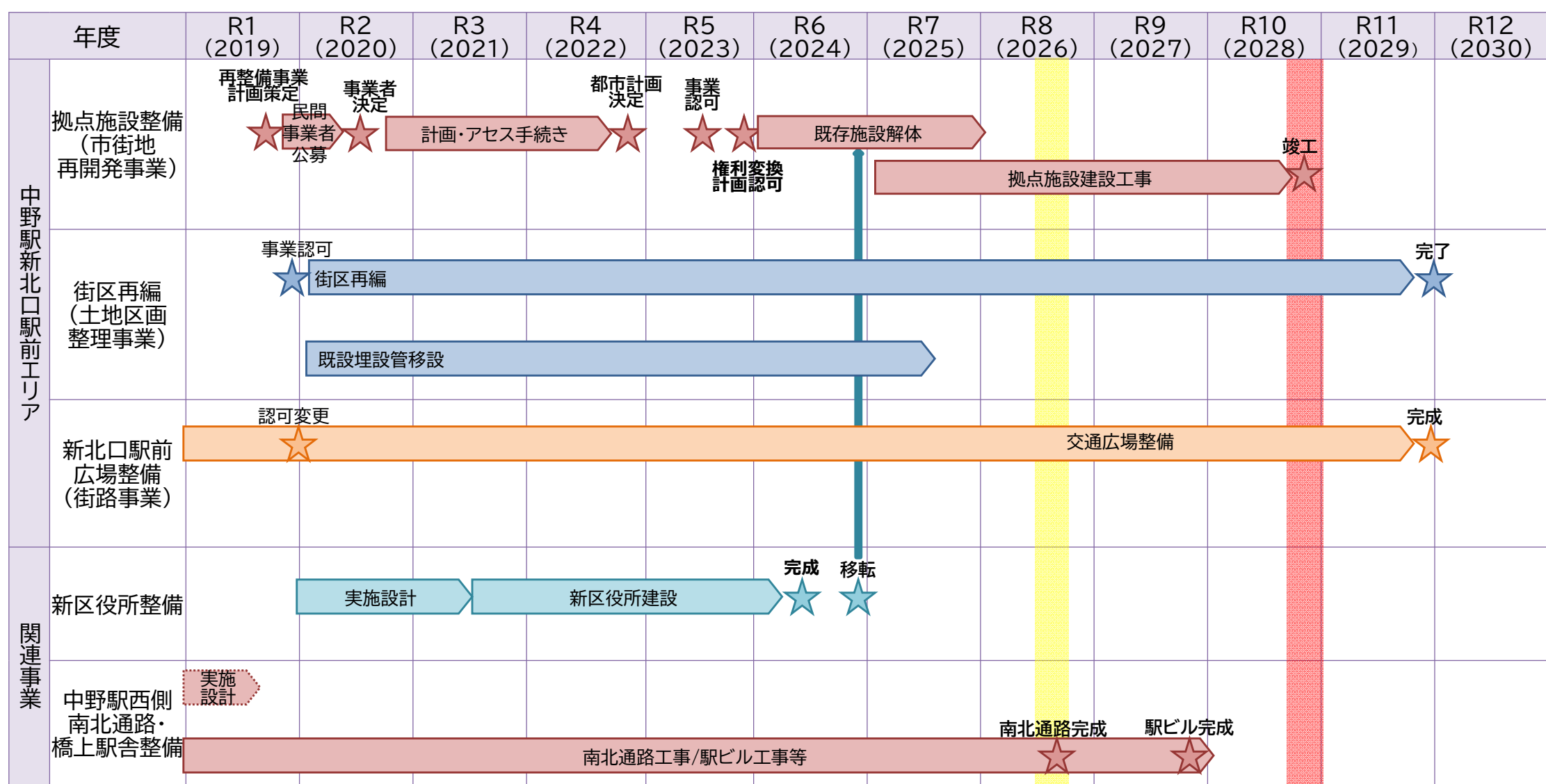
※3 借入金返済金額について 2020年度末現在の想定借入金残高を返済額として仮定。

※4 その他経費 株式会社であることから、課税や清算に係る経費等を想定。

4 事業化に向けた基本方針

想定スケジュール

- 事業の主体となる民間事業者を選定後、計画・調整を進め、2022年度末の都市計画決定、2028年度末の竣工を目指す。
- 中野駅西側南北通路・橋上駅舎整備や新区役所整備など、関連事業とスケジュールの整合を図りながら、できる限り早期の完成を目指す。また、整備工事の工程や進捗状況を適宜周知するとともに、歩行者の安全確保や経路のわかりやすさに配慮する。



※今後の関係機関等との協議・調整や関連事業の進捗状況などにより、想定スケジュールに変更が生じる可能性がある。

- | | |
|----------|---|
| 2019年12月 | 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画(案)の公表、パブリック・コメント手続の実施
※意見募集期間2020年1月7日(火)まで |
| 2020年1月 | 中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画策定 |
| 2020年2月 | 民間事業者募集要項公表 |

「子育て先進区」実現に向けた基本方針(骨子)について

子育てしてよかったまち

育ってよかったまち

子育てしたいまち

を実現するために

【問い合わせ】

子ども教育部 子ども・教育政策課長 永田

電話番号 03-3228-5606

1 区をめざす「子育て先進区」とは

区内在住

子育てしてよかったまち
育ってよかったまち

- ◆ 子育て・子育て環境が整っている
- ◆ 子育て家庭の満足度の高いまち

区内・区外在住

子育てしたいまち

- ◆ 子育て環境が認知
- ◆ 子育て家庭から選ばれるまち

2 「子育て先進区」実現に向けた基本方針とは

- 区の子育て環境に対する、子どもと子育て家庭の**満足度**と**認知度**の向上を図り、「子育て先進区」を実現するための基本的な方針
- 区の子育て環境の**強み・弱み**等を捉えた上で、区が**優先的に取り組む環境整備**とそれを進めるための考え方等を明らかにし、戦略的に「子育て先進区」実現に向けた取組を推進するための方針

子育て環境の整備

基本方針(骨子)

満足度・認知度向上

子育て先進区の実現

- ◆ 区がめざす「子育て先進区」
- ◆ 区を取り巻く状況、現状と課題
- ◆ 6つの基本姿勢
- ◆ 成果を測る指標
- ◆ 実現に向けたステップ
- ◆ 子育て環境整備の方向性

3 6つの基本姿勢

区は、以下の6つの基本姿勢を踏まえて、取り組みを進めていく。

- まち全体で、子どもを見守り、子育てを応援する。
- 子どもの想いを大切にし、子どもの視点で考える。
- 子どもを地域の一員として捉え、参画を支援する。
- 子ども一人ひとりに向き合い、一人も取り残さない。
- 子どもの「今」を大切にし、より良い環境を整備する。
- 次の時代を創る子どもたちの未来に重点的に投資する。

4 成果を測る指標

満足度

- ◆ 主指標(おおむね5年ごと)
子どもの保護者の定住意向、子どもの定住意向

認知度

- ◆ 主指標(おおむね5年ごと)
中野区の子育て環境に対する認知度(23区比較)

※この他、主指標を補助するために、
年度毎に測定可能な補助指標を設定する。

5 子育て環境整備の方向性

実態調査結果や様々な意見を踏まえ**優先的に取り組む環境整備**を明らかにする。

本方針に基づき、優先的に取り組む環境整備をけん引する「**プロジェクト**」を設定し、実施する。

子どもと子育て家庭
の実態調査

配布:26,250件

回収:10,004件

インターネットに
よる意見募集

提出件数:320件

子育て家庭と区長の
タウンミーティング
(子育てカフェ)

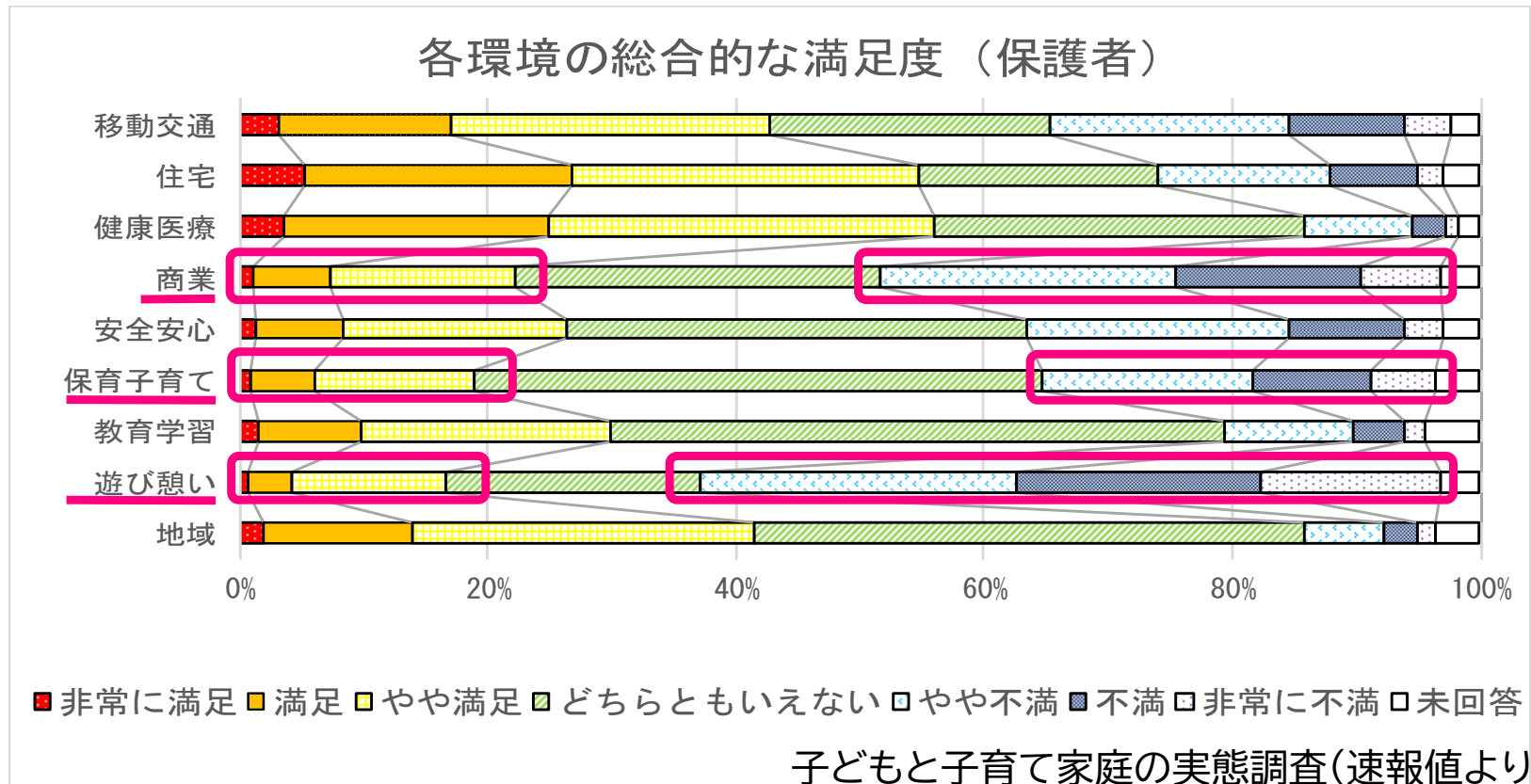
合計参加人数:69人



区の子育て環境の強み・弱み等の特徴を抽出

6 区の子育て環境の強み・弱み

○ 実態調査(速報値)による区の子育て環境の満足度



<満足度が特に低い区の子育て環境>

- ◆ **商業環境**: 満足が全体の2割強、不満が全体の4割台半ば
- ◆ **保育・子育て環境**: 満足が全体の2割弱、不満が全体の3割強
- ◆ **遊び・憩い環境**: 満足が全体の1割台半ば、不満が全体の6割

7 今後の予定

実態調査の詳細な分析を行い、区の子育て環境の強み・弱み等を踏まえ、公園遊具の設置・設備等の遊びや憩いの場、子どもの定期的・一時的な預かりというように、優先的に取り組む環境整備を明らかにした上で基本方針を決定する。

翌年度以降、本基本方針に基づき、戦略的に子育て先進区実現に向けた取組を推進していく。

- ◆ 令和2年 3月 実態調査結果の公表
基本方針(案)のとりまとめ
- ◆ 令和2年 3月下旬 基本方針の決定

中野区立総合体育館 ネーミングライツパートナーの募集について



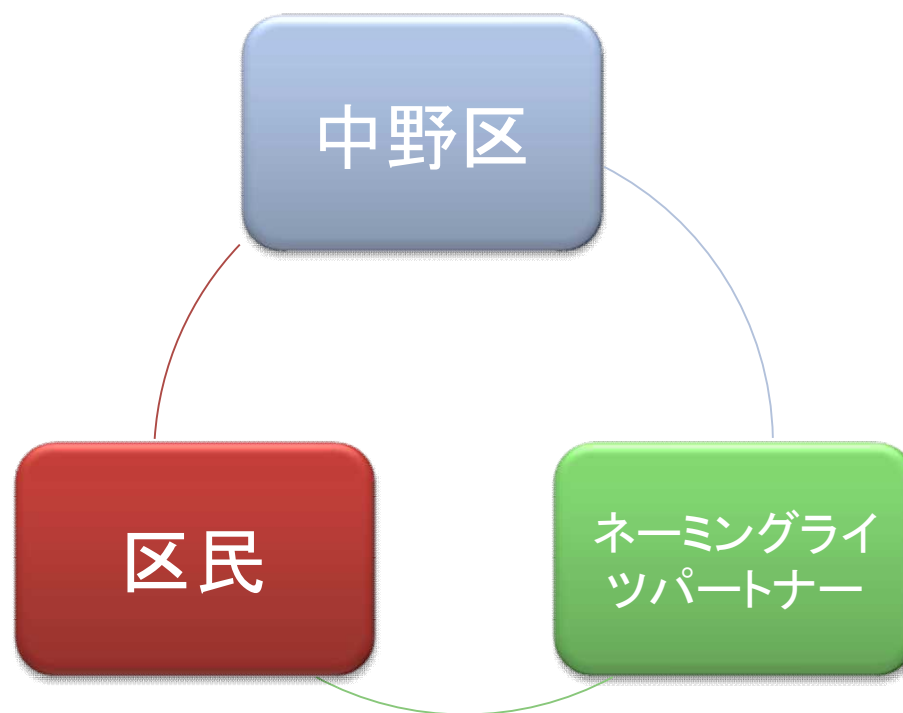
【問い合わせ】

健康福祉部 スポーツ振興課長 古本
電話番号 3228-8044

1 事業概要

中野区立総合体育館の愛称を命名する権利を取得する企業等を募集し、命名された愛称を施設名称として使用する対価を財源として、施設の持続可能な運営を図るとともに、施設の親しみやすさや、魅力度向上のため、ネーミングライツパートナーを募集します。

ネーミングライツの実施に際して、区、区民、パートナー三者にとって効果の得られる取組みとします。



2 募集内容

1. 募集施設

中野区立総合体育館(中野区新井3丁目37番)

2. ネーミングライツ料及び契約期間

(1)希望価格:年額500万円以上(税抜)

(2)契約期間:概ね5年以上の1年単位で、提案者の希望する期間

始期:2020年6月中旬(施設開館の日)

終期:2025年3月31日以降の各年3月31日で提案者の希望する期間

3. 愛称条件

(1)愛称には企業名や法人名の使用が可能

(2)区民の皆様にとって、親しみやすく、呼びやすい愛称 等

3 募集のスケジュール等

1. 募集期間

2019年12月16日(月)～ 2020年1月15日(水)午後3時まで

2. 今後のスケジュール

2020年	1月下旬	優先交渉権者の選定
	2月中旬	契約(協定)の締結
	6月中旬～	契約開始

<選定方法>

▼区内部に選定委員会を設置し、ネーミングライツ料や愛称名(複数案)等の提案を受ける

▼主な審査項目

愛称名、契約期間、ネーミングライツ料、応募者の経営状況、地域貢献の実績等

医療介護情報連携システム

なかのメディ・ケアネットの本格活用について

在宅療養をしている患者さんの情報を医師や訪問看護師、ケアマネ等の専門職が共有するインターネット上のシステムが11月18日から本稼働

なかのメディ・ケアネット があると...

- 状況の変化をすぐに共有してもらえる
- 写真などで正確な情報を共有してもらえる
- 担当が変わっても情報が引き継がれる

安心できる
在宅療養の
実現

※「なかのメディ・ケアネット」による情報共有は、専門スタッフのみで行うものであり、在宅療養者ご本人様（ご家族も含む）はご覧いただけません。

例



【問い合わせ】

地域支えあい推進室 地域包括ケア推進課長 高橋
電話番号 03-3228-5403

1 背景①

加速する
少子高齢化

ひとり暮らし
高齢者の
増加

認知症
高齢者の
増加

誰もが年をとっても、身体が不自由になっても、可能な限り住み慣れた中野区で、尊厳をもって最期まで生活することができる仕組みが必要

区と区民(関係団体含む)が一緒につくるアクションプラン
「中野区地域包括ケアシステム推進プラン」を策定(2017年3月)

中野区の進める地域包括ケアシステムの柱

柱1:本人の選択／権利擁護

柱2:住まい・住まい方

柱3:健康・社会参加・就労

柱4:地域の見守り支えあい

柱5:介護・生活支援サービス

柱6:医療

柱7:相談、コーディネート機能及びケアマネジメントの質の向上

柱8:認知症対策

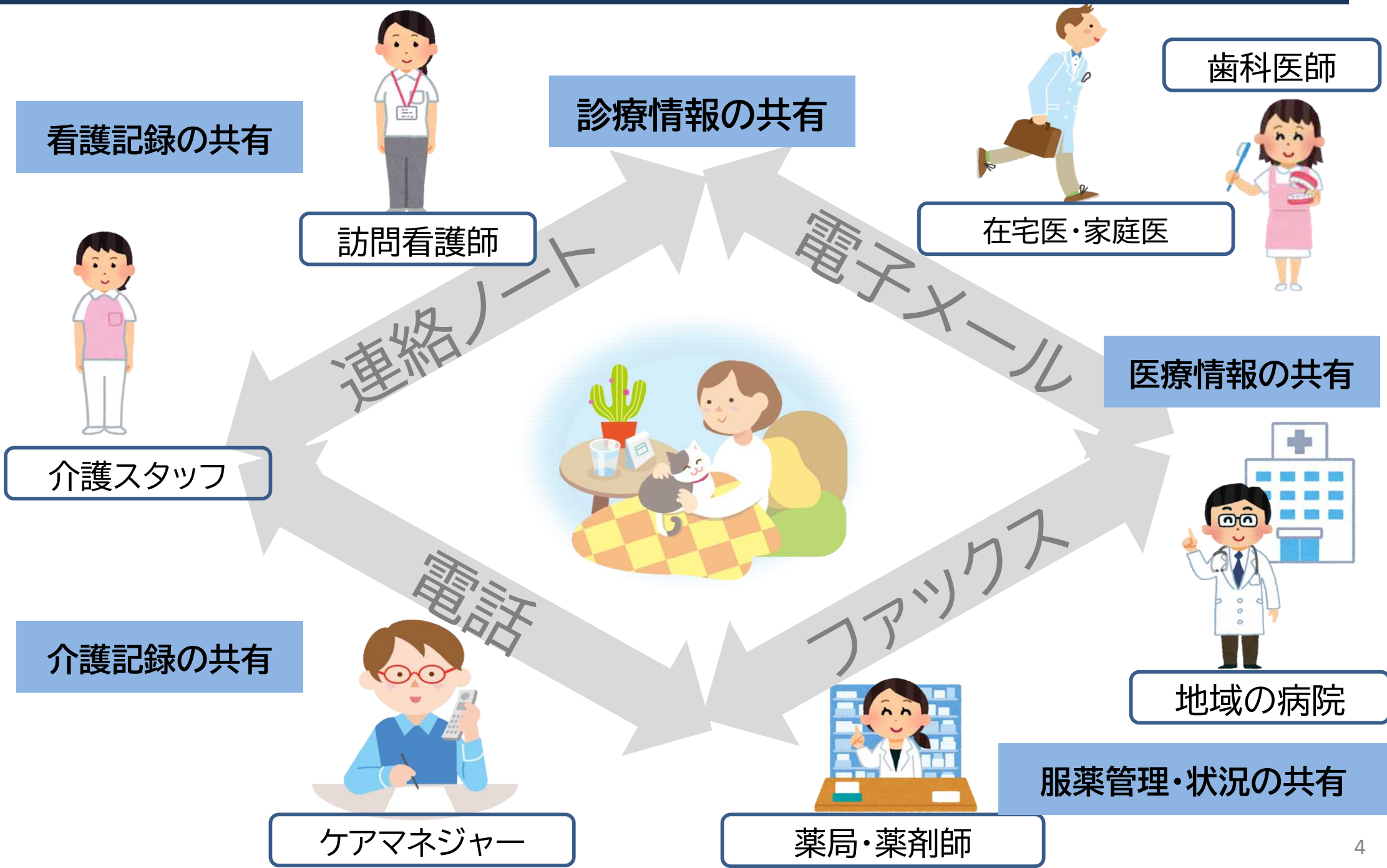
2 背景②

推進プラン 柱6:「医療」の構成

	施策	取り組みの方向性
1	在宅で必要な医療を受けられる体制の整備	<ul style="list-style-type: none">①在宅医療に係る社会資源の確保②退院後から在宅医療へ繋げる相談窓口強化③関係者間で情報を共有するための基盤整備④急変時に対応可能なサービスの確保⑤地域で看取りまで行える態勢の整備
2	多職種連携の一層の推進	<ul style="list-style-type: none">①多職種間連携のための学習、スキル向上②地域ケア会議を通じた医療・介護連携体制強化
3	区民への啓発、理解促進	<ul style="list-style-type: none">①在宅療養、終末期医療、看取りについての啓発②かかりつけ医療機関・薬局の推進、身近な健康相談機能の充実

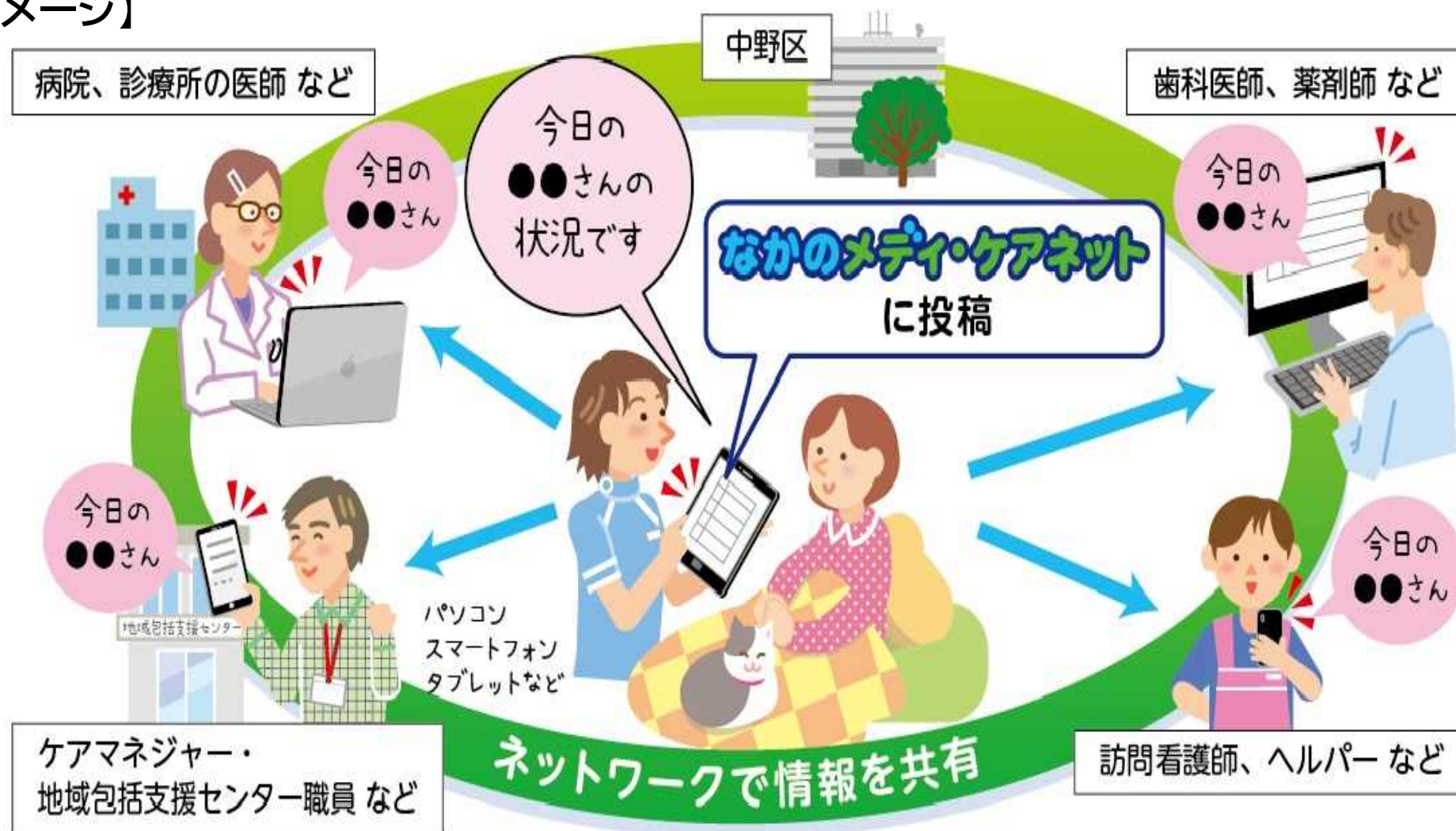
システム導入の
当面の狙い

3 これまでの医療・介護連携



4 「なかのメディ・ケアネット」による医療・介護連携

【イメージ】



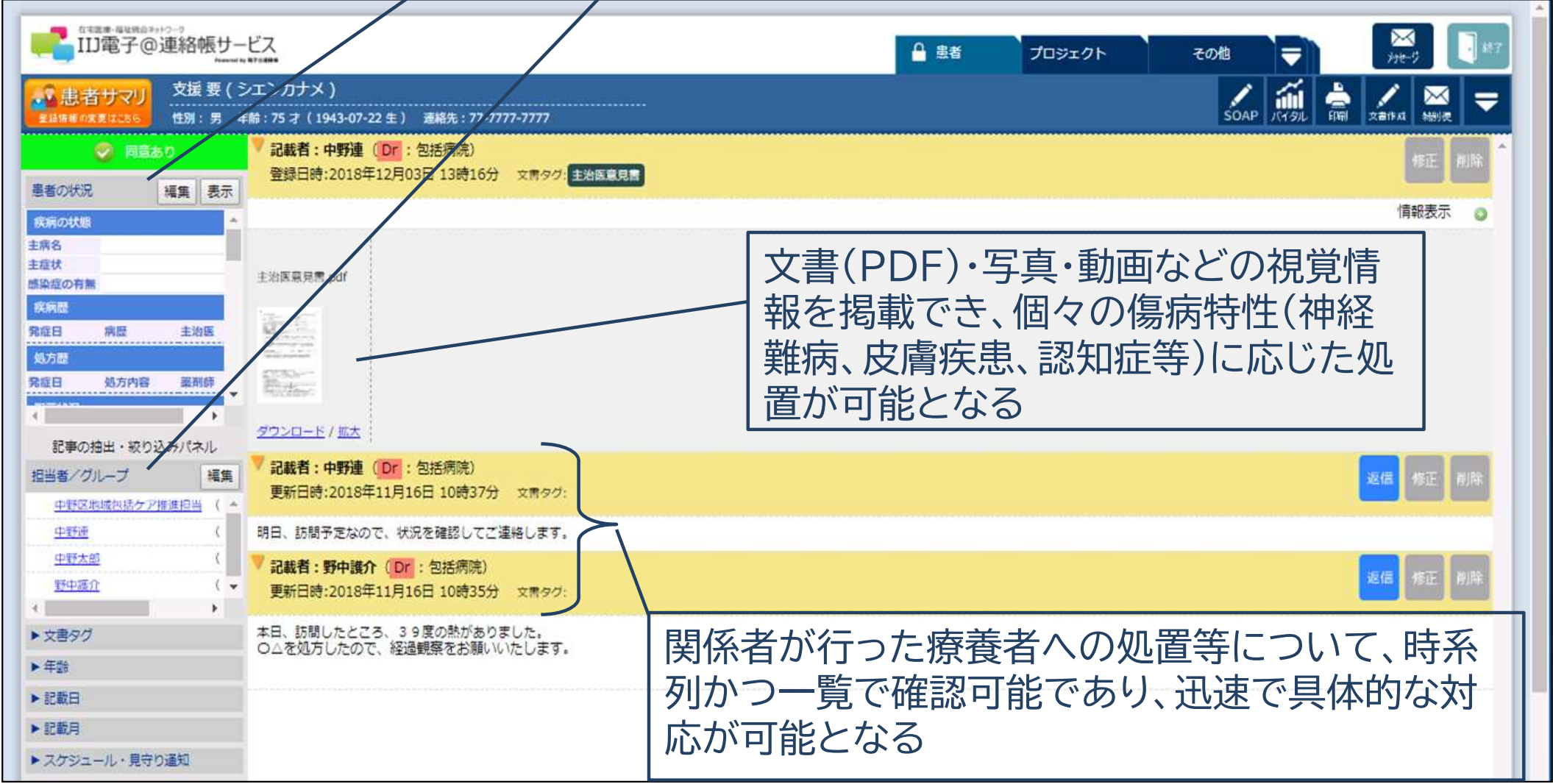
厚生労働省・経済産業省・総務省の各ガイドラインに沿った運用で
セキュリティ対策は万全

5 情報連携機能(在宅療養者に関する情報共有ページ)

【パソコン画面イメージ】

療養者(患者)の
身体状況等が表
示される

療養者毎に関係者グループ(情報共有範囲)を設
定(区はすべてのグループに入る)



文書(PDF)・写真・動画などの視覚情
報を掲載でき、個々の傷病特性(神経
難病、皮膚疾患、認知症等)に応じた処
置が可能となる

関係者が行った療養者への処置等について、時系
列かつ一覧で確認可能であり、迅速で具体的な対
応が可能となる

6 なかのメディ・ケアネットの運用テスト結果

Q なかのメディ・ケアネットは患者さんのためになると思いますか
(令和元年5月実施 運用テスト参加者アンケートより)

異常の早期発見や、よりよいサービスに繋がられる

ひとり暮らしの患者さんや状態が変化しやすい患者さんに特に有効

皮膚疾患がある場合に写真を送れるので便利

終末期患者の意思決定(ACP)としての活用

チーム力が増し、
それが患者さんによって
より良いサービスの選択に繋がる

ヘルパーなど
より多くの職種が参加し、
情報共有できれば有効
ではないか

7 今後の取り組み

1 より気軽に、簡単に利用できる工夫

◆活用マニュアルの作成と配信

- ◇よく使う操作・使うと便利な機能・・・など具体的な事例
- ◇使用機種別の操作性のつまずきところを集約
- ◇内容は随時更新⇒使い勝手の向上

2 利用者拡大

- ◆各関係機関への周知、説明会の実施
- ◆多職種に参加(病院、ヘルパー 等)
- ◆ポータルサイトの充実

3 使いたい！と思える機能の検討

- ◆多忙な中でも利用したい！と思える機能の検討
- ◆既存のさまざまなシステム、情報との連動

中野区におけるオリンピック聖火リレーの概要

実施日	2020年7月18日(土曜日)
出発予定地	中野四季の森公園
到着予定地	山手通り 路上

<ルート図> ※東京2020組織委員会ホームページより抜粋



▲昭和39年東京オリンピック聖火リレー（青梅街道 中野区本町6丁目付近）

なかの健康づくりフェスタ

日時 令和2年1月19日(日) 12:30~16:00

会場 中部スポーツ・コミュニティプラザ、中部すこやか福祉センター

(中野区中央3-19-1・旧 仲町小学校) ※会場地図・アクセスは裏面

すこやか家族表彰

(事前申込制)

12:40~13:00 体育館

虫歯の少ない元気な3歳児とお口の健康にご理解のあるご家族を、中野区歯科医師会が表彰します。

申込・問合せは中野区歯科医師会へ

☎ 03-3382-1487 (平日9:00~17:00)



健康チェック、栄養相談・お薬相談コーナー アロマの香りでハンドケアマッサージ

13:00~15:30 第1・2会議室

対象:18歳以上

- 骨量測定(骨密度測定)
- 体成分分析測定(体重・体脂肪量・体水分量・筋肉量など測定)
- 口腔機能測定
(「パ・タ・カ」を一定時間に何回発音できるかを測定することで唇や舌の動きの状態をチェックします)
- 栄養士による栄養・食事相談コーナー
- 薬剤師によるお薬相談コーナー
- ハンドケアマッサージによる癒し体験(当日先着20名)



子ども向けダンスワークショップ

(事前申込制)

13:10~14:00 多目的ルーム

保育を専攻しながら子ども向けダンスや運動遊びについても学んでいる、こども教育宝仙大学の4年生と一緒に楽しくからだを動かしましょう!

講師:こども教育宝仙大学 こども教育学部4年生
(身体遊びマイスター受講学生)

対象:幼児 定員:20名



シニア向けエアロビクス教室

(事前申込制)

14:30~15:30 多目的ルーム

講師:中野区健康づくりパートナー(健康運動指導士)

対象:60歳以上 定員:15名

音楽に合わせて楽しく体を動かしましょう。

難しい動きはありませんので、未経験の方でも大丈夫です!



うさごはんクイズラリー 12:30~16:00
会場内にあるクイズに全問正解すると、
プレゼントがあるかも?? 対象:小学生以下



↑上記事業の申込・問合せは 中野区保健所2階 保健企画課へ ☎03-3382-2428 (平日8:30~17:00) ↑

※すこやか家族表彰のみ、中野区歯科医師会へ ☎03-3382-1487 (平日9:00~17:00)

(事前申込制)と記載のある催しは、12月23日(月)から電話で受付を開始します(先着順)

↓下記事業の申込・問合せは 中部スポーツ・コミュニティプラザへ ☎03-3363-0608 (月~日9:30~20:30) ↓

子ども運動広場

13:45~16:00 体育館

時間内いつでも入場可

エア遊具(トランポリン、すべり台など)



はじめての自転車

12:30~14:00 屋外運動広場

対象:自転車を練習中の子ども
キックバイクのレンタルあり、持ち込み可
※雨天中止



なかの元気アップ測定・歩行力測定・ゆがみ測定

13:00~15:30 第3会議室

- 握力・片足立ちなどの動作で筋力やバランスを測定
- 歩く力を測定 ○3Dセンサーによる体のゆがみ測定



はじめてテニス

(事前申込制)

14:30~16:00 屋外運動広場

対象:未就学児~小学校低学年
定員:15名

※雨天中止



★体育館・多目的ルームを利用される方は室内履きをご持参ください。★お車・オートバイ・原付での来場はできません。

★(事前申込制)の催しは、定員に空きがある場合は当日会場でも受付します。

★その他の催しは、時間内に会場へおこしく下さい。

なかの健康づくりフェスタ 会場地図



1月は健康づくり月間です

下記事業の詳細については、各記事内の電話番号にお問い合わせください。（いずれも参加無料です）

適塩（てきしお）で味覚を育む栄養講座

適塩で食材の味を生かして、子どもから大人まで味覚を育むヒントと健康づくりのコツを学べる栄養講座です。

日時：1月17日（金）13：30～15：00
会場：鷺宮すこやか福祉センター（若宮3-58-10）
定員：18歳～64歳までの中野区民 先着20名
（10か月以下のお子さんは一緒に参加できます）
申込み：12月6日（金）～1月10日（金）まで
電子申請・電話・窓口 ※参加無料
☎03-3336-7111（鷺宮すこやか）
主催：鷺宮すこやか福祉センター

子育て家族の健康チェック&相談会

乳幼児を育てている世代の各種健康チェック
管理栄養士・歯科衛生士・心理職・保健師による
子育てミニ講座、個別相談

日時：1月27日（月）13：30～15：00
会場：中部すこやか福祉センター（中央3-19-1）
2階 集団指導室
定員：先着20組（一時保育なし お子さんと一緒に参加できます）
申込み：12月16日（月）～1月24日（金）まで
電話・窓口 ※参加無料
☎03-3367-7788（中部すこやか）
主催：中部すこやか福祉センター

今から備える！災害時の親子ごはん

親と子どものための災害時の食事について、講話や調理、試食を通して楽しく学びます。

日時：1月22日（水）10：30～12：00
会場：南部すこやか福祉センター（弥生町5-11-26）
（みなみらいず内）
定員：中野区在住の乳児親子、妊産婦ほか 先着30名
（4か月～12か月のお子さんは一緒に参加できます）
申込み：12月23日（月）～1月17日（金）まで
電子申請・電話・窓口 ※参加無料
☎03-3380-5551（南部すこやか）
主催：南部すこやか福祉センター

地域での健康づくり講座

「多胡 肇先生直伝！ラジオ体操の基礎」

正しい動作で効果を上げるポイントを学び、実践します。

日時：2月28日（金）14：00～15：30
会場：新井区民活動センター（新井3-11-4）
講師：多胡 肇氏（NHKテレビ・ラジオ体操指導者）
定員：区内在住・在勤・在学の方 先着70名
室内用靴持参、動きやすい服装で
申込み：2月6日（木）8：30～定員に達し次第受付終了
電子申請（区のホームページから）・電話・窓口 ※参加無料
☎03-3389-1411（新井区民活動センター）
共催：北部すこやか福祉センター、新井区民活動センター運営委員会